

大溪山 釈王子



MAP

釈王寺

西国三十三箇所写し霊場

click

[googleMAPにリンク](#)

釈王子来歴

- 釈王子は東かがわ市大谷にある真言宗のお寺で、山号は大溪山
- 本尊は聖観世音菩薩(秘仏・国の重要文化財)で、本尊真言は、「おん ありきや そわか」です。
- 創建は奈良時代の神亀2年(725年)行基によってなされたとされており、市内の古刹の一つです。
- なお、平安時代初期の延暦22年(803年)に空海(弘法大師)が寺院を整備したと伝わっています。

釈王子西国三十三所写し霊場調査

東かがわ歴史研究会は、2023年4月から翌年5月にかけて釈王子の西国三十三所写し霊場の調査を行ってきました。参道を整備し、倒れていた石仏を元に戻すなどの修復も行いました。石仏が倒れた原因は風雨による台座の傾き、あるいは木の根が張ったもの、中には猪が体をこすりつけて石仏が倒れたと思われるものもありました。番外とされる善光寺一光三尊阿弥陀如来の石仏も倒れていましたが、とても大きいのでチェンブロックを使って起こしました。

写し霊場は願主の(姓なし)名や地名から江戸後期から明治初期に作られたものと思います。刻字が風化して願主を特定できないものもありました。一部本尊と異なると思われる石仏(26番と31番)が奉納されていましたが、石工の間違いかと思われます。

それぞれの石仏の寸法は写真右に記しています。

寸法Aは石仏の高さ・Bは石仏の最大幅・Cは石仏の最小幅・Dは台座の高さ・Dは台座の正面幅・Eは台座の奥行となっています。

願主名と住所は会員が写真拡大や拓本を取って判読しましたが、正確でないものがあるかもしれません。

石仏の採寸単位は一番と番外はmmその他はcmです。

今後、石仏の願主名と過去帳を突き合わせると子孫が特定できるかもしれません。

石仏の特徴1

1、大きさと形状、石材

大きさは1番と33番を除いて殆ど大差はなく、高さは概ね50cm前後、幅は広いところで30cm前後、狭いところで20cm前後でした。

33番札所は他より一回り大きく、高さ72cm幅広いところ35cm狭いところ25cmでした。結願所としての思い入れがあったと思われます。

形状は1番を除いて全て船形でした。

1番はいわゆる3Dで如意輪観世音菩薩は背面も刻まれています。他は船形で前面のみの彫刻です。1番の石材は安山岩で他は砂岩でした。

このことから一番は象徴的な存在で他よりも大きく立派に作られたものと思われます。あるいは他からの転用であったのかもしれませんが。

石仏の特徴2

2、刻字

札所番号は全て判読可能でした。勿論、全てに願主の名前と地名が刻まれていたと思われませんが、風化により判読不明のものがかなりありました。

一番とされる如意輪観世音菩薩像には札所番号がありませんでした。

刻字の位置は向かって右に札所番号が刻まれていたもの11体
(2.7.8.20.24.25.26.27.30.32.33番)でした。

下部に刻まれていたもの20体、(3. 4. 5. 6. 9. 10. 11.12. 13.14. 15.16. 17.18.19. 21.22. 23. 28. 29番)但し18・21番は下部右に刻字されていました。

31番は上部中央でした。

下部に刻字された札所番号のうち3・4・5番は横書きでしたが他は縦書きでした。

中央上部は1体(31番)でした。西国三十三所の寺名が刻まれていたものは、3体のみでした。(3番粉河寺、5番葛井寺、8番長谷寺)

札所寺名の有無及び札所番号の位置のバラツキ等から石仏の製作作業場が複数あったと考えられます。

石仏の特徴3

3, 願主(数字は札所)

願主の名前と地名

名前の無かったもの(1・2・17・19)その他は判読不明も含め刻字されていました。

屋号が刻字されていたもの2・神野屋、29・扇屋。

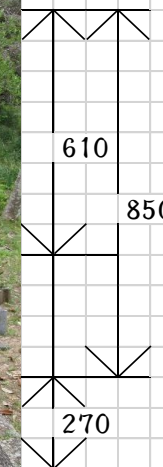
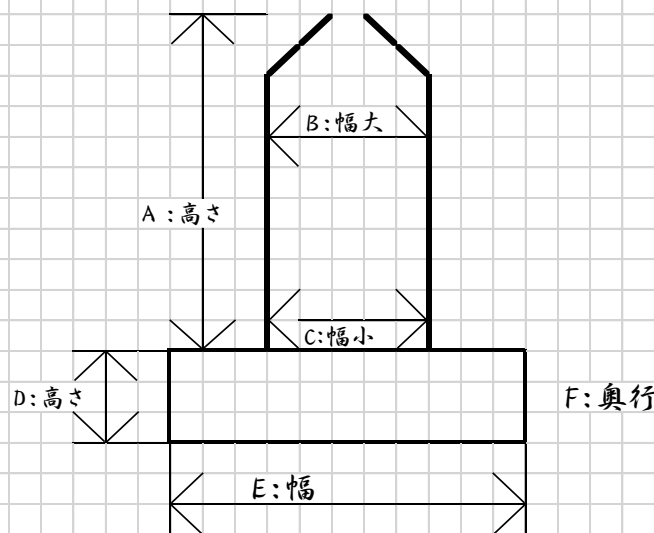
願主の地名が無かったもの(1・2・8・11・12・13・14・17・18・19・29・30)その他は判読不明も含め刻字されていました。

判読できた地名 中山(3)松崎(4・22・23)町田(5・20・21)大谷(6・26・33)大山(10・31・32)落合(15・24)馬篠(16)小磯(25・27)でした。全て釈王子近在の地名でした。

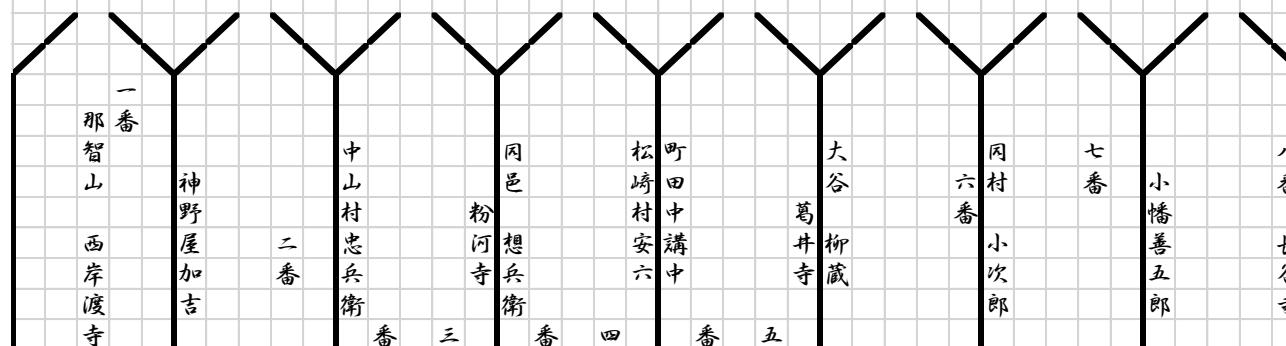
調査表1

(一番から八番)

※寸法は一番と番外のみ
mm単位、他はcm単位にて表示しています。



一番 如意輪観音



一番	二番	三番	四番	五番	六番	七番	八番
A: 87	A: 49	A: 50,5	A: 49	A: 50	A: 51,5	A: 52	A: 53
B:	B: 27	B: 28,5	B: 29	B: 30	B: 27,5	B: 27,5	B: 30
C:	C: 21	C: 22,5	C: 21	C: 22	C: 20	C: 21	C: 21
D: 22	D: 14	D: 16	D: 16	D: 15	D: 17,5	D: 15	D: 16,5
E: 49	E: 30	E: 31	E: 30,5	E: 30,5	E: 33	E: 31	E: 31,5
F:	F: 27	F: 28	F: 28	F: 29,5	F: 33,5	F: 28	F: 29

調査票2(九番から二十四番)

- 各石仏の寸法と刻字

釈王寺 二西園33箇所霊場

九番		十番		十一番		十二番		十三番		十四番		十五番		十六番			
佐吉	九番	三助	民助	大山	十番	木村庄兵衛	十一番	木村才助	十二番	□才蔵	十三番	菊池万助内	十四番	落合新兵衛	十五番	馬篠廣二郎	十六番
A: 51.5	B: 28.5	C: 20	D: 28(15)	E: 15(28)	F: 31.5	A: 54	B: 29.5	C: 20.5	D: 14	E: 33.5	F: 29	A: 53	B: 29.5	C: 20.5	D: 15	E: 31	F: 28.5
A: 51	B: 29	C: 20.5	D: 15	E: 31.5	F: 27.5	A: 54	B: 29	C: 20(20)	D: 14.5	E: 33	F: 30.5	A: 50	B: 29	C: 20.5	D: 15	E: 31.5	F: -29
A: 51	B: 29.5	C: 20.5	D: 15.5	E: 31.5	F: 28.5	A: 53	B: 29.5	C: 20.5	D: 15	E: 30.5	F: 26.5	A: 51	B: 29.5	C: 20	D: 15.5	E: 31.5	F: 28.5

十七番		十八番		十九番		二十番		二十一番		二十二番		二十三番		二十四番			
爲法	自體菩提	十七番	木村文治	六角堂	十八番	町田栄助母	十九番	横内廿七番	廿番	松崎文左	廿二番	松崎惣右工門	廿三番	落合伝助	廿四番		
A: 47	B: 29.5	C: 20	D: 14.5	E: 33.5	F: 32	A: 54	B: 28.5	C: 20	D: 14	E: 30(34)	F: 34(30)	A: 51	B: 30	C: 20	D: 19(19)	E: 35	F: (32.5)
A: 54	B: 27.5	C: 22.5	D: 13.5	E: 33	F: 30.5	A: 54	B: 28	C: 20	D: 15	E: 34	F: 30	A: 55	B: 30	C: 21	D: 17	E: 34	F: 31
A: 51	B: 27	C: 20	D: 17	E: 34	F: 31	A: 51	B: 27	C: 20	D: 17	E: 34	F: 31	A: 51	B: 27	C: 20	D: 17	E: 34	F: 31

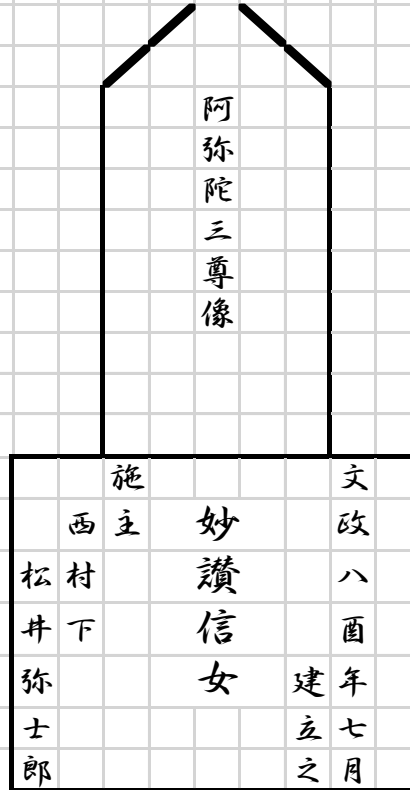
調査票3(二十五番から三十三番)

- 各石仏の寸法と刻字

小磯村吉左工門	廿五番 大谷平助	廿六番 小磯村久蔵	廿七番 岡村与左工門	廿八番	廿九番 義扇屋廿九番	三十番 木村庄三郎	三十一番 爲先祖代々	三十二番 大山馬山 馬し乃貞七 大山宮脇正助	三十三番 馬し乃彦助
二十五番	二十六番	二十七番	二十八番	二十九番	三十番	三十一番	三十二番	三十三番	
A: 50	A: 52	A: 53	A: 51	A: 55	A: 52	A: 54	A: 51	A: 72	
B: 26	B: 29	B: 30	B: 29	B: 28	B: 28	B: 31	B: 29	B: 35	
C: 20	C: 21	C: 20	C: 20	C: 20	C: 21	C: 21	C: 21	C: 25	
D: 17	D: 17	D: 16	D: 14	D: 16	D: 15	D: 15	D: 18	D: 18	
E: 34	E: 33	E: 28	E: 34	E: 34	E: 34	E: 33	E: 34	E: 41	
F: 32	F: 32	F: 29	F: 27	F: 31	F: 33	F: 30	F: 33	F: 40	

調査票4 (番外善光寺・一光三尊阿弥陀如来)

寸法はmm単位にて表示しています。



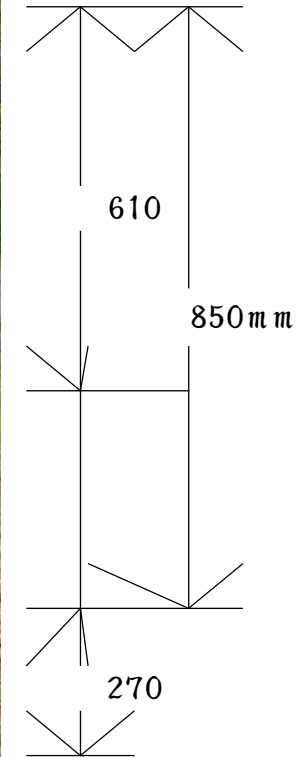
番外 善光寺

- A: 895
- B: 435
- C: 335
- D: 323
- E: 500
- F: 430



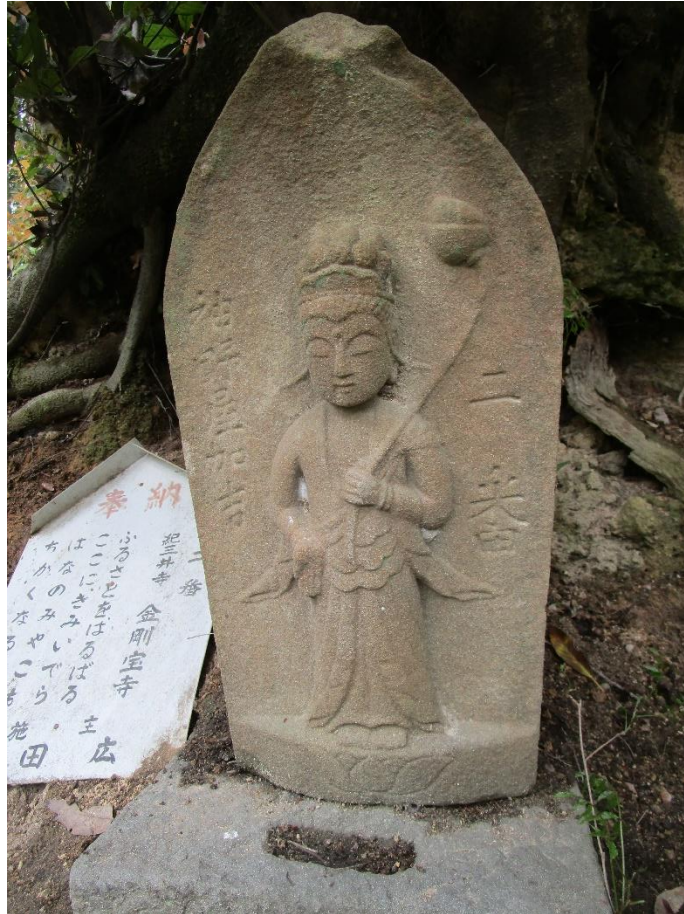
第一番 那智山 青岸渡寺

御詠歌 補陀洛や 岸打つ波は 三熊野の 那智のお山に ひびく滝津瀬
如意輪観世音菩薩



第二番 紀三井山 金剛宝寺（紀三井寺）

御詠歌 ふるさとを はるばるここに 紀三井寺 花の都も 近くなるらん
十一面観世音菩薩



神			
野			
屋		二	
加		番	
吉			
		二番	
A:	49		
B:	27		
C:	21		
D:	14		
E:	30		
F:	27		

第三番 風猛山 粉河寺

御詠歌 ちちははの 恵みも深き 粉河寺 ほとけの誓ひ たのもしの身や
千手千眼観世音菩薩



中			
山			
村			粉
忠			河
兵			寺
衛			
	番	三	
	三番		
A:	50.5		
B:	28.5		
C:	22.5		
D:	16		
E:	31		
F:	28		

第四番 槇尾山 施福寺 (槇尾寺)

御詠歌 深山路や 檜原松原 わけゆけば 巻の尾寺に 駒ぞいさめる
十一面千手千眼観世音菩薩



同			松
邑			崎
			村
想			安
兵			六
衛			
	番	四	
	四	番	
A:	49		
B:	29		
C:	21		
D:	16		
E:	30.5		
F:	28		

第五番 紫雲山 葛井寺

御詠歌 参るより頼みをかくる 葛井寺 花のうてなに 紫の雲
十一面千手千眼観世音菩薩



町			
田			
中			葛
講			井
中			寺
		番	五
		五番	
A:	50		
B:	30		
C:	22		
D:	15		
E:	30.5		
F:	29.5		

第六番 壺阪山 南法華寺（壺阪寺）

御詠歌 岩をたて水をたたえて壺阪の庭のいさごも浄土なるらん
十一面千手千眼観世音菩薩



大					
谷					
柳					
蔵					
				六	
				番	
				六	
				番	
A:				51.5	
B:				27.5	
C:				20	
D:				17.5	
E:				33	
F:				33.5	

第七番 東光山 岡寺（龍蓋寺）

御詠歌 けさ見ればつゆ岡寺の 庭の苔 さながら瑠璃の 光なりけり

御本尊 如意輪観世音菩薩



同			七
村			番
小			
次			
郎			
		七	
A:	52		
B:	27.5		
C:	21		
D:	15		
E:	31		
F:	28		

第八番 豊山 長谷寺

御詠歌 いくたびも 参る心は はつせ寺 山もちかいも 深き谷川
十一面観世音菩薩



					八
小					番
幡					
善					長
五					谷
郎					寺
					八番
A:	53				
B:	30				
C:	21				
D:	16.5				
E:	31.5				
F:	29				

第十一番 深雪山 上醍醐 准胝堂（醍醐寺）

御詠歌 逆縁ももらさで救う願なれば 准胝堂は たのもしきかな
准胝観世音菩薩



木			
村			
庄			
兵	十		
工	一		
	番		
	十一番		
A:	53		
B:	29.5		
C:	20.5		
D:	15		
E:	31		
F:	28.5		

第十二番 岩間山 正法寺（岩間寺）

御詠歌 水上はいつくなるらん 岩間寺 岸うつ波は 松風の音

御本尊 千手観世音菩薩



木			
村			
才	十		
助	二		
	番		
	十二番		
A:	54		
B:	29		
C:	20.5		
D:	14.5		
E:	31.5		
F:	27.5		

第十三番 石光山 石山寺

御詠歌 後の世を願うところは かるくとも ほとけの誓い おもき石山
如意輪観世音菩薩



口	十	馬
才	三	篠
蔵	番	
	十三番	
A:	49	
B:	29	
C:	20.5	
D:	14.5	
E:	33	
F:	30.5	

第十四番 長等山 三井寺

御詠歌 いで入るや 波間の月を 三井寺の 鐘のひびきにあくる湖
如意輪観世音菩薩



菊池			
万助	十		
内	四		
	番		
	十四番		
A:	50		
B:	29		
C:	20.5		
D:	15		
E:	31.5		
F:	-29		

第十五番 新那智山 今熊野観音寺（観音寺）

御詠歌 昔より立つとも知らぬ 今熊野 ほとけの誓い あらたなりけり
如意輪観世音菩薩



落合			
新兵子		十五番	
		十五番	
A:	51		
B:	29.5		
C:	20		
D:	15.5		
E:	31.5		
F:	28.5		

第十七番 補陀洛山 六波羅蜜寺

御詠歌 重くとも五つの罪はよもあらし 六波羅堂へ 参る身なれば
十一面観世音菩薩



爲			
法			
自			
体	十		
菩	七		
提	番		
	十七番		
A:	47		
B:	29.5		
C:	20		
D:	14.5		
E:	33.5		
F:	32		

第二十番 西山 善峯寺

御詠歌 野をもすぎ 山路にむかふ 雨の空 善峯よりも 晴るる夕立
千手観世音菩薩



町			
田			
栄			
助			廿
母			番
		二十番	
A:	52		
B:	30		
C:	20		
D:	14		
E:	34		
F:	30		

第二十一番 菩提山 穴太寺

御詠歌 かかる世に生まれあふ身のあな憂やと思はで頼め 十声一声
聖観世音菩薩



横			
内			
孫			廿
七			一
			番
			二十一番
A:	51		
B:	30		
C:	20		
D:	19.5		
E:	35		
F:	(32.5)		

第二十八番 成相山 成相寺

御詠歌 波の音 松のひびきも 成相の 風ふきわたす 天の橋立
聖観世音菩薩



同			
村			
与			
左		廿	
工		八	
門		番	
		二十八番	
A:	51		
B:	29		
C:	20		
D:	14		
E:	34		
F:	27		

第三十番 竹生島 宝巖寺

御詠歌 月も日も波間に浮かぶ竹生島 船に宝を積むこちして
 千手千眼観世音菩薩(観音堂)



			三
木			十
村			番
庄			
三			
郎			
			三十番
A:	52		
B:	28		
C:	21		
D:	15		
E:	34		
F:	33		

第三十一番 姨綺耶山 長命寺

御詠歌 八千年や 柳に長き 命寺 運ぶ歩みの かざしなるらん
千手十一面聖觀世音菩薩三尊一体



		三	
		一	
		番	
爲			大
先			山
祖			宮
代			脇
々			正
			助
		三十一番	
A:	54		
B:	31		
C:	21		
D:	15		
E:	33		
F:	30		

第三十二番 繖山 観音正寺

御詠歌 あなとうと導きたまえ観音寺 遠き国より 運ぶ歩みを
千手千眼観世音菩薩



			三
	大		十
馬	山		二
し			番
乃			
貞			
七			
		三十二番	
A:	51		
B:	29		
C:	21		
D:	18		
E:	34		
F:	33		

最後までご覧いただき有難うございました。

東かがわ歴史研究会